

Weekly Report



名古屋アイリスロータリークラブ

例会日	水曜日13:00～14:00	会長	竹内 裕子
例会場	ANAクラウンプラザ グランコートホテル名古屋	幹事	片桐 栄子
承認	2013年6月18日	公共イメージ 向上	早川圭一



インスピレーションになる

2018～2019年度名古屋アイリスRCのテーマ

魅力あるアイリスに
(健全健やかに成長するアイリス)

●お問い合わせ: office@nagoya-iris-rc.jp

●公式WEBサイト: http://www.nagoya-iris-rc.jp

第248回 例会

2018年10月10日 13:00～

- 司 会 林功 例会運営・司会委員
- 斉 唱 奉仕の理想
- 出席報告 出席者数 27名 / 38名
出席率 71.01 %
前々回修正出席率 84.21 %
- ゲ ス ト
- ビジター 白木大輔さん

ニコボックス

- 竹内祐子会長
名古屋東ロータリークラブ60周年に幹事と参加致しました。
ディマンシェHOPE白木様、卓話楽しみにしております。
八神さん楽しんでください
- 藤谷猛直前会長
昨日は名古屋東RCの60周年記念式典が開催されました。私たち名古屋アイリスRCも内容の充実を図り、素晴らしい10周年を迎えたいですね。ご出席頂きました竹内会長、片桐幹事、本当にお疲れ様でした。
- 安井クラブ戦略委員長
やっと秋らしくなりました。今日はC席です。
- ボルジド米山奨学委員長
白木様、卓話楽しみにしております。
- 早川圭一公共イメージ向上委員長
白木先生、本日は宜しくお願ひ致します。
- 小島京子会員
久々の出席ですので、皆様のお顔を拝見できることがとても新鮮です。お仕事は相変わらず多忙ですが、ロータリアンとしての自覚を高めねばと思っております。

会長挨拶

昨日、名古屋東RC創立60周年記念式典に幹事と参加させて頂きました。清水実行委員長から、「昭和34年伊勢湾台風の年に市内5番目のクラブとして誕生し奉仕と親睦をクラブの軸とし社会・地域活動を積み重ね還暦を迎える年になりま

した、」とご挨拶をいただき、後藤会長からは、「奉仕の理想を实践されてきた先輩方に敬意を表し、さらなる奉仕の理念を追求し社会発展貢献に努力したい」とのご挨拶がありました。
そしてチャーターメンバーの60年在籍者の方2名と50年・40年永年在籍者の方の表彰があり、心から拍手させて頂きました。



アイリスといたしましては10周年に向かいあと4年、幹事と気持ち新たに誓い合いました。

その後の祝宴はH名古屋キャッスル、西の丸料理長永田氏によります、産地厳選キッチンライブの会食となり、和やかに歓談させて頂きました。
料理長の今回のテーマは「温故知新」「古きを訪ね新しきを知る、先人の知恵に学び、新しい知識と見解を得る」とし、そして「会心の食材と出会った時、料理は芸術となる」「食べ物に対する愛より誠実な愛はない」「時代を超えて愛された食材と料理」と語られながら、12人の料理人と共に現在進行形でお料理をふるまってくださいました。会場からは「拍手」と「カメラ」と盛り上がりました。
私事ですが、美容でも「温故知新」の精神があります。すべて「新しいことだけが」また「変わっていく事だけが」良いのではなく時代の流れをよみ、「変わらないものを変えていくもの」と……。美容も伝承される技術が基礎となりベーシックとなり木の幹となりそこからの枝が成長となります。料

理長の話をうなずきながら聞かせて頂きました。
そして「会心の食材との出会いが芸術となる」美容
では、髪の状態・モデルの「サロンワーク」か「芸
術」か分かれはしますがヘアショーやフォトシ
ューティング・コンテストなどがクリエイティブ・アート
になると思っています。

創りこむ事に又モデルの素材を生かし切ることに究極に技に拘る世界があります。「料理界」「美容界」共に、やはり、「職人」はいいなと思いつつ、料理長をはじめ調理人さんの職人技を見せて頂き、60周年のお祝いにふさわしいキッチンライブが終焉となりました。

今回参加させて頂き、皆様への報告と感謝を申し上げ、挨拶とさせていただきます。

卓話

株式会社ダイヤモンド HOPE事業部 代表
白木大輔様

白木様は名古屋市内のスポーツクラブ勤務時代にパーソナルトレーナーの資格を取得。
その後、アスリート専門のトレーニングジムに契約パーソナルトレーナーとして勤務し、その傍ら、プロの格闘家からパラリンピック日本代表選手のフィジカルをサポートしていました。



また、トレーナー活動の一環として名古屋大学や名古屋国際高校での外部委託コーチ、保育園などで体操教室などの活動実績を持つ。
又、総合格闘技の選手としてプライド等に出場、総合格闘技引退後柔術家として活躍

2017年 JBJF 第2回全日本マスター柔術オープントーナメント マスター1 黒帯ライト級&黒帯オープンクラス 優勝

2018年 桜庭和志主催 QUINTET FIGHT NIGHT 優勝

他 数々の大会で優勝し現在も 日本最強柔術家の一角として活躍中

2015年に白木様の4歳の娘さんが「特発性拡張型心筋症」で亡くされており本日は、その体験と「移植医療について」の卓話をお願いしました

白木様の娘さんは幼稚園入園後に特発性拡張型心筋症と診断され、補助人工心臓をつけ、海外での移植を目指し、受け入れ先が決まった米国に渡る準備をしていた時に、人工心臓でできた血の塊が脳の血管に詰まる「心原性脳梗塞(こうそく)」を起こし、脳死となりました。移植を待つ患者の脳死臓器提供は成人で1人あったが、子どもでは初めてでした。

重い心臓の病気で、臓器移植を待っていた幼稚園児が脳死と判定され、白木様は移植を待つ人のために我が子の臓器を提供するという決断をするにあたっての経緯、葛藤などをお話して頂きました。

臨時総会

2017～2018年度決算報告及び監査報告を行い、満場一致で決算承認されました。

